ぱんだ・ぞうぐみだより

きらら保育園
令和７年８月１日発行

照りつける日差しが強く、今年の夏はとても暑い日が続いています。気が付いたら、晴れ渡った空にはトンボが飛んでいます。
夕方になると、町内のあちらこちらから竿燈のお囃子も聞こえてきて、夏本番を感じます。
特に８月は熱中症にならないように、こまめな水分補給が大切です。子どもたちは、暑くても元気いっぱい活発に過ごしていますが、遊びに夢中になり水分補給を忘れがちなこともあります。活動中もこまめな水分補給を呼び掛けています。
暑い毎日を元気に過ごすために、早寝、早起き、朝ご飯を毎日心がけましょう！

七夕まつり

ぱんだ・ぞう組の子どもたちは、七夕飾り制作で頑張ったところや、どんな風に作ったのかをみんなの前で発表しました。
ちょっぴりドキドキしながらも、大きな声でお話できました。
願いは、お空のお星さまに届いたかな？

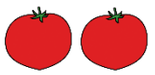
「楽しかったぁ!!」なつまつり

夏祭りに向けて、子どもたちがテーマを「虹」と決めて作り始めたおみこし。大きな紙にそれぞれが虹をイメージした絵を描き、大きな筆で絵の具を塗り、はじき絵にしました。
土台ができた後は、うさぎ組の子どもたちも一緒に、カラフルなお花紙を優しく丸めて貼って、おみこしを完成させました。子どもたちの思いのこもったカラフルなおみこしは、夏祭りの雰囲気を盛り上げてくれました！
ポスターづくりでは、下書きもせずに筆を持ち、絵の具でダイナミックに「なつまつり」の文字を書いてくれたぞう組の２人には、とてもびっくりでした。
「すみっコぐらし音頭」「爽涼鼓舞」も、先生と一緒に“かっこよく踊る”と言って、一生懸命練習をしました。楽しい夏祭りにするという大きな目標に向かって、みんなで協力した毎日。本番では元気いっぱいにおみこしを引く姿や、盆踊りを楽しむ姿を見ることができ、とても嬉しかったです。中でも、ステージの上での“爽涼鼓舞”は、４人の子どもたちの笑顔と堂々とした姿に、とても感動しました。小さい子のクラスのお家の方からも、感動したとの声がたくさんありました。
ゲームコーナーでは、大好きなキャラクターのお面や、ヨーヨー、ボールなげや金魚すくいなど、子どもたちの笑顔がたくさん見られた夏祭りでした。ご参加いただき、ありがとうございました。

１月の英語教室は昆虫でした

「バタフライ」・「ドラゴンフライ」・「ビートル」・「スタッグビートル」・「マンティス」・「スパイダー」です。絵を見ながら、先生と一緒に発音しました。子どもたちの一番の人気は「スパイダー」でした。「ビートルプリーズ！」とシールをもらい、虫かごの絵に貼り、「センキュー♪」と、自分だけの虫かごを完成させました。
英語教室では毎回、今日の自分のコンディション、季節、天気などを答えています。子どもたちは回数を重ねるごとに、自然に覚えてきています。

収穫したよ



一生懸命に水をかけてお世話をした野菜を収穫しました。キュウリは最初に美味しく育った頃を狙ったカラスに食べられてしまい、慌ててカラス対策のキラキラテープをはりました。その後はカラスに食べられることなく、美味しいキュウリをみんなで食べました。種類の違うトマトもたくさん収穫でき、「おいしい」「おかわり」と美味しそうに食べる子どもたち。パプリカもたくさん実をつけていて、黄色に色づくのが楽しみな様子です。大きなトマトはなかなか赤くならず、「早く大きいトマトが食べたい！」と、待ち遠しい様子の子どもたちでしたが、先日やっと赤くなり収穫しました。顔が隠れるくらい大きいトマトと、だるまさんのような形のトマトにびっくり！さっそくおやつの時に切って食べると、「ちょっぴりすっぱい」「あまーい」と感想を伝えあいながら、おかわりをしていました。